

サイエンスサタデー（10月）

## 『においのするカラフルスライムをつくろう』の流れ

＜内容＞色やにおい（香り）の不思議について学び、におい（香り）のするカラフルスライムをつくる。

1、＜学び①＞「色」や「におい（香り）」を巧みに利用した生き物たちについての紹介。（14：00）  
（発問1）私たち人間は、言葉などを通して、家族や友達、仲間とコミュニケーションをとって毎日生活しています。それでは言葉を持たない生き物たちは、どのようにしてまわりとコミュニケーションをとっているのでしょうか。

\*自由に発言（いろいろな意見の中、今回は色やにおいを取りあげる）

【ヒント】\*ヤドクガエルの写真を提示し、言葉のかわりに何を利用しているのか問いかける。

↓

【解説】\*ヤドクガエルの写真を提示しながら、「色」の持つ役割を具体的に紹介する。

○ヤドクガエル・・・ヤドクガエルの仲間は、地球上で最も鮮やかな色をしたアマゾンに住むカエル。赤や青、黄など、様々な色彩を持った仲間がいる。毒は猛毒、命を落としてしまうほど。先住民が毒矢として利用。

博物館Cコーナーでも、ヤドクガエルを飼育している（毒はない）

↓

ヤドクガエルの「色」は、警告色と呼ばれ、敵から身を守るのに役立っている

（発問2）ヤドクガエルは、「色」を上手に利用していました。植物たちも、色とりどりの花を咲かせて、「色」を上手に利用しています。でも、植物は「色」のほかに、もう一つあるものを利用しています。特に、この植物たちは、その代表的な植物です。何を利用しているのでしょうか？

\*6種類の植物の写真を提示しながら、問いかける。\*自由に発言。

（Aレモングラス Bラベンダー Cローズマリー Dイランイラン Eペパーミント Fベルガモット）

\*各植物の名前も提示する。

【ヒント】\*ミントの葉・ラベンダーの花を配る。

↓

【解説】\*ミントの葉・ラベンダーの花を指で揉んで、それぞれの「におい（香り）」に気付かせ、植物たちの持つ「におい（香り）」の持つ役割を紹介する。

\*植物たちは、「色」の他に、「におい（香り）」を使って虫や動物を引き寄せたり、香りで虫や動物から身を守ったり、自ら生き延びるために利用する。

【まとめ】このように、言葉を持たない生き物たちは、言葉のかわりに「色」や「におい（香り）」などを巧みに利用して、仲間とのコミュニケーションをはかったり、生き残る術を身につけています。

## 2、<学び②> 「におい（香り）」の不思議な効果を体験。（14：10）

（体験）この6種類の植物の「におい（香り）」は、昔から、私たちの生活の中でも上手に利用されてきました。どんな「におい（香り）」なのか、実際に確認してみましょう。

（Aレモングラス Bラベンダー Cローズマリー Dイランイラン Eペパーミント Fベルガモット）

【体験方法】＊各テーブルに6種類の香りの入った容器を配布する。

＊前の「におい（香り）」が残ってしまっている場合は、臭い消し（コーヒーの粉末）を一度嗅いでから、次の「におい（香り）」を確認するように伝える。

（発問）一番好きな「におい（香り）」はどれでしたか。

＊A～Eの中から、手を挙げて全体で確認したい。

＊その「におい（香り）」を1番に選んだ理由や、「におい（香り）」嗅いで、どんな気持ちになったのか等、体や心の変化について数名に聞いてみる。

＊発表理由の中で、「気持ちが落ち着く」、「いい気持ち」など、「におい（香り）」が心身に影響を与えたと感じられる発言を全体に取り上げたい。

【解説】身の回りには様々なにおい（香り）があふれている。「におい（香り）」は、ヒトの心の働きに影響を与える不思議な力が宿っていることを押さえる。人間は、昔から植物の持つ「におい（香り）」の効果を生活の中に取り入れてきた。→アロマやハーブとして利用

<効果の紹介（一例）>＊他にも様々な効果がある

Aレモングラス・・・気持ちをリフレッシュ、防虫効果（虫が嫌う臭い）

Bラベンダー・・・ストレス解消、緊張感をほぐす効果

Cローズマリー・・・集中力を高める効果

Dイランイラン・・・心を穏やかにする、幸せな気持ちをもたらす効果

Eペパーミント・・・刺激的な香りで気分をすっきりさせる効果

Fベルガモット・・・自分に自信を持たせる活力を与える効果

＊特に、人間にとって、5感の中の嗅覚は、感情の脳に直接つながっているので、香りの刺激は、ヒトの気持ちに大きく影響する。

【まとめ】身の回りの様々な「色」や「におい（香り）」には、不思議な力がまだまだたくさん秘めています。ぜひ、学校やご家庭でも、「色」や「におい（香り）」について調べてみて下さい。

それでは、「色」と「におい（香り）」をつかった、「においのするカラフルスライム」を作りましょう。



